

『資本論』深掘り講座 (第5回) ニュース 5/7

選挙、お疲れ様でした。4, 29特別講座の取り組み、ご協力ありがとうございました。

前回の学習

ワンポイント学習。①「影の仕事で生産性低下も。」シャドーワークとは賃金報酬を伴わない仕事。1970年代から出てきた。家事労働を賃金換算する動き。雇用関係を伴わない仕事が今日ではクローズアップ。

②斎藤幸平、ゼロ成長論。「マルクスは、若い時は生産力第一主義。『ゴータ綱領批判』以後、脱成長コミュニズムへ180度転回した。」とする。第1巻・第3巻の未来社会論、第1巻24章「本源的蓄積」の無理解。

第2篇 第10章 競争による一般的利潤率の均等化。市場価格と市場価値。超過利潤

・第10章は第2篇のまとめ。市場生産価格、市場価値が形成される競争のメカニズム。

・二つの競争： 部門内→市場価値 部門間→平均利潤(c:vの区別のない費用価格の比率による総剰余価値の分配・2月学習済み。)

・市場価値： 部門内の諸商品の平均価値。平均的諸条件で生産され、その部門生産物の大部分をなす諸商品の個別価値。 ・市場価格の変動の中心をなす。

・市場価格は、同じ種類の商品では同じ。(一物一価)

・市場価値よりも低い個別価値をもつ諸商品は特別剰余価値(超過利潤)を実現。高い個別価値をもつ諸商品は剰余価値の一部を実現できない。

・社会的必要労働時間は、市場が受け入れる条件をもった労働時間。未来社会でのポスシステムの有効活用。

・需要供給は階級関係。(vはmとの分配比率による→労働者の生活手段の需要の大きさ)

第2巻、「再生産表式」が社会の需要供給を示す。これに基づかない有効需要はない。

本日の学習 第3篇 利潤率の傾向的低下の法則

本日のスケジュール

13:00~14:00 講義 I (60分)

14:10~15:10 講義 II (60分)

15:20~16:20 講義 III (60分)

16:30~16:55 Q&A (25分) 終了後提出は、(田代) mitioT@outlook.jp

16:55~17:00 片付け・終了

次回 6/4(日) 13:00~17:00

エデュカス東京地下会議室

学習：第4篇「商業利潤論」

ご案内

『D・K』を読む会 5/27(土) 13:00~17:00

東京 八重洲地下

八重洲倶楽部 第7会議室(Zoomも)・第1巻 第7篇「いわゆる本源的蓄積」